

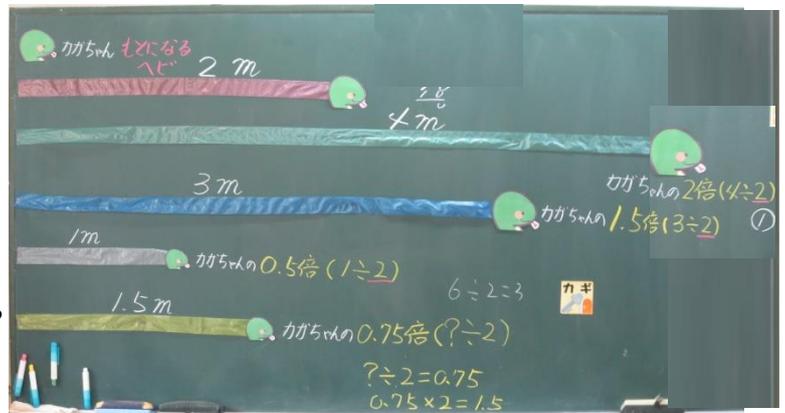
‘23 6/27 (火)

授業はやっぱりおもしろい！

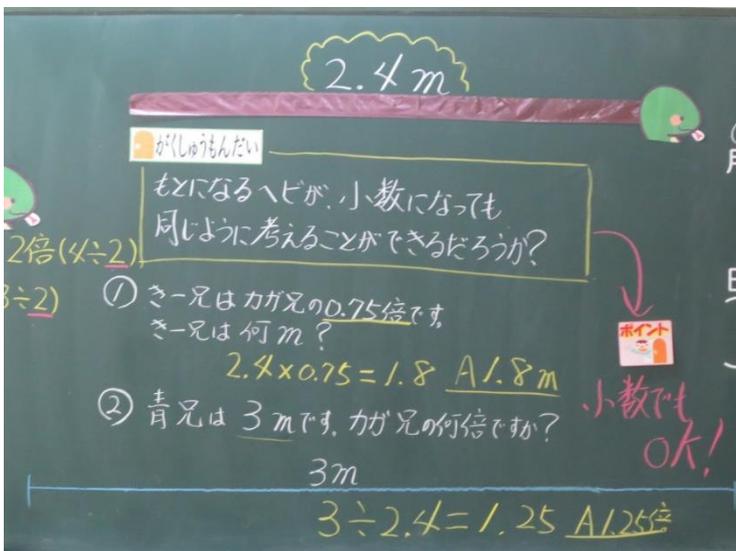
今日、体調不良で休んだ担任に代わって、5年生の算数の授業をさせていただきました。校長が授業をやるとあってか、みんな興味津々の表情で、わたしを迎えてくれました。

内容は「小数のわり算～割合を表す小数～」でした。

追究するにあたり、既習がとても重要な算数です。そこで、まずは、本時の追究に関わる既習内容の復習を行いました。学校でよく発見される「ヤマカガシ」を使って、ヘビの「カガちゃん」を“もとになるヘビ”(2 m)として、様々な長さの友だちヘビを提示して「カガちゃん」の何倍かを確かめたり、△倍は何mになるかを確かめたりしました。



その上で、「カガちゃん」のお兄さん「カガ兄」(2.4 m)を登場させ、『もとになるヘビ(の長さ)が小数になっても、同じように考えることができるだろうか?』という学習問題で学習を進めました。5年生の子どもたちは、前半の復習で確認したことを使いながら立式したり計算したりして、結論として『小数でも同じようにできる』とまとめることができました。



授業が終わった後にある女の子が、「初めて算数がおもしろいって思ったかも」と言ってくれた言葉が最高に嬉しかった。わたしがすかさず「おもしろいだけでなく、よくわかった?」と尋ねると、笑顔でうなずいてくれました。

授業はやっぱりおもしろいなあ、改めた感じた今日でした。